

## 第 16 回岩出市公共下水道事業運営審議会 議事概要

1. 日 時 平成 19 年 7 月 26 日（木）13:30～16:00

2. 場 所 岩出市 中央公民館 第 1 会議室

3. 出席者 会長他委員 7 名、事務局 6 名

4. 議 題

（1）前回議事概要の報告について

（2）岩出市公共下水道事業運営審議会最終答申（案）について

（3）その他

5. 会議形式 公 開

6. 傍聴者 なし

7. 議事概要

司会者 開 会

事業部長 挨 拶

会長 挨 拶

（1）前回議事概要について、事務局から報告する。（資料 1）

（2）岩出市公共下水道事業運営審議会最終答申（案）について、これまで審議した内容及び岩出市下水道事業の概要、運営の方向性、答申案の内容について事務局から説明し審議する。（資料 2）

1. 公共下水道受益者負担金について

2. 公共下水道の使用料について

3. 公共下水道の普及促進について

審議の結果、内容の再確認、一部修正、表の追加をし、最終答申の採択審議を次回の審議にて行うこととなった。

8. 主な意見・質疑応答

### 意 見

受益者負担金について、岩出市においては「地積割方式」と「区分定額方式」を組合せた方式を採用することとなったが、岩出市の宅地で多いと思われる 100 m<sup>2</sup>・150 m<sup>2</sup>・300 m<sup>2</sup>の土地面積で負担金はいくらになるのか？ 実際に住んでいる方にどれくらいの負担が掛かるのか、答申案の中に例として具体的な数字が入った解りやすい表を入れた方がいいのではないか？

### 事務局

負担金について、定額（73,500 円/区画）＋面積当り単位（114 円/m<sup>2</sup>）の組合せ方式で算出いたしますと、100 m<sup>2</sup>で 84,900 円、150 m<sup>2</sup>で 90,600 円、300 m<sup>2</sup>で 107,700 円となります。

表については、記載するようにします。

### 意 見

・負担金の考えは解るが、接続時に負担金＋排水設備の改造費といった支出の負担が大きい、出来るだけ支出が少なくできるようないい案はないか？

・公共下水道事業運営の方向性であるが、下水道工事は長期にわたる工事であることから、談合等の不正防止策なども盛り込んでどうか？

・平成19年6月末現在の岩出市の人口が51,170人である。下水道の計画人口が60,000人を想定した計画であり、平成30年位には一度見直しをする必要があるのではないか？それらを盛り込むべきではないか？

・計画の見直しについて、経済事情、人口等大きな変動があった場合、これについては見直しを行い、これに対しては現状のままで継続といったように、積極的に見直しを図るべきである。

また、おわりの総括の中に盛り込んだ方がより明確化すると思う。

#### 事務局

公共下水道事業の概要で下水道建設費の財源でふれているが、厳しい財政事情の下、品質を確保した上で、建設費のコストを縮減及び適切な入札等を盛り込み、また下水道の計画人口が60,000人を想定した計画については、岩出市の今後の状況を踏まえ積極的に見直し等を図り、下水道事業の運営に取り組みたい。計画の見直しについては、おわりの文章の中に盛り込む。

#### 意見

・下水道普及の阻害要因で、住民の理解不足・行政と住民間のコミュニケーションの問題であるが、工事が終わってから、戸別訪問等で苦勞するなら、初めに住民とコミュニケーションを図り、理解頂けるよう説明した方がいいのではないか？

・中間答申説明会や地域説明会など参加者が少ないことから、住民に理解を得るための取り組みは？

#### 事務局

中間答申説明会についてもそうでしたが、基本的に市の広報、ホームページに掲載しお知らせしている。住民の方に参加して頂くのに、こうすれば効果があるといったPR活動は解らない状況です。

広報、ホームページ、供用開始前の地区説明会にてお知らせのチラシを配布し、ご理解いただけるよう住民の方に説明し、その上で理解頂けない方には戸別対応で説明していく。

#### 意見

・戸別訪問であるが、月～金曜日の昼間は家に行ってもほとんどが誰もいないよう思う。夜にお話し出来るとしても効率が悪く、どれだけの成果が上がるのか？ 各自治体のアンケートを見ても平均で75～80%で100%はとうてい望めない。せめて75～80%の方に理解してもらえるよう、説明会に来ていただける努力をしなければならない。

・市の各説明会に参加して総体的に思うのだが、資料の作り方、説明の仕方をとってもプレゼンテーション能力が低いよう思われる。サービスやその内容を相手に伝え、また比較することによって興味を持てるようなものを作り、いろんな部分で意識を持って向上、スキルを持たなければならない。

#### 事務局

戸別訪問については、下水道に繋いで頂けないところの戸別訪問を考えており、最初からすべての戸別訪問は難しい。

#### 会長

本日の審議結果を踏まえ修正した最終答申の採択審議を、次回の審議会にて行いたいと思います。

#### 9. 次回日程

平成19年8月22日（木）午後1時30分

10. 問い合わせ先 事業部 下水道課 電話番号 （61）6935 内線 333